



Q つい子供一人で
スマホを使わせてしまうことがあります…
大丈夫ですか？



何をどう使わせるか、保護者がしっかり見守りましょう。

一人きりで遊んでいると、知らぬ間に不適切な情報に触れてしまう心配があります。

子供だけの使用はできるだけ避け、親子で楽しめるアプリを活用するとよいでしょう。

外出先では、折り紙やお絵かき帳等の道具も準備し、他の遊びに興味が向くように工夫してみましょう。



Q 寝る前に、動画をみせるとなかなか
止められません。
どうしたらいいですか？



時間を決めて利用し、生活リズムをつくりましょう。

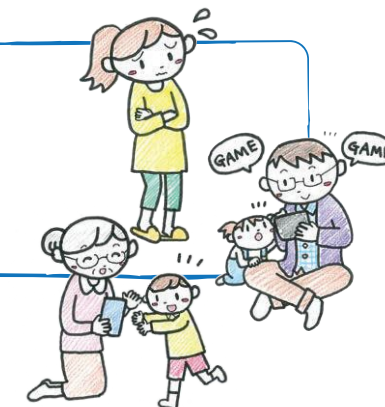
まずは、時間を決めて使い始めるとよいでしょう。
「時計の針が●のところまできたら終わりだよ」
「アラームがなったらおしまいね」などの約束をし、守れたらほめてあげましょう。

また、スマートフォンなどの明るい光や動画の視聴は、少し刺激が強すぎるのも心配です。寝る前にはスマートフォンやタブレットを見るのをやめ、絵本を読む等、親子でおだやかな時間を過ごすようにしてみませんか？

部屋の明かりを暗くして眠りやすい環境にするのもよいでしょう。



Q スマホ時代の子育て、
何に気をつけるべきですか？



まずは大人がお手本に。家族みんなでルールをつくってみましょう。

子供は、身近な大人をお手本にします。子供にスマートフォンやタブレットを利用させる前に、まずは大人の利用を見直しましょう。

利用する際には、お父さん、お母さん

だけでなく、おじいちゃん、おばあちゃん等、子育てに関わる全ての人が、ルールを守ることが大切です。次のページを参考に、家族みんなで「わが家のおやくそく」について話し合ってみましょう。



保護者がしてあげられること — スマホの安全設定について —

➤ フィルタリングを活用しましょう！

フィルタリングは、有害な情報やうっかりアクセスによるトラブルから、子供を守る機能です。

POINT 1

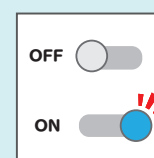
保護者の機器を子供に貸すことがあるなら、フィルタリングを設定し、パスワードは保護者がしっかり管理しましょう。

POINT 2

販売店に「子供が使用する場合がありますので、フィルタリングを使えるようにしたい」と伝えれば、設定してもらえます。

POINT 3

導入したフィルタリングの設定は、大人・子供の利用に応じ、パスワードを用いて切り替えることができます。



POINT 4

契約の切れた機器を子供が使用する場合にも、フィルタリングを導入し、大人が使っていたアプリは削除する等、配慮しましょう。

➤ レーティング(年齢区分マーク)を確認しましょう！

おもちゃの対象年齢同様、ゲーム・アプリにも「〇歳以上」という年齢区分があります。

POINT 1

アプリを提供するストアごとに基準が定められているので、アプリの説明部分で対象年齢を必ず確認し、子供の発達に合わせたものを選びましょう。

POINT 2

動画視聴アプリには、安全で使いやすい子供専用のものがありますので、活用するとよいでしょう。



18歳未満の子供がスマートフォンやタブレット等を使う場合には、携帯電話事業者はフィルタリングサービスを提供しなければならないことが、青少年インターネット環境整備法(※)で定められています。

※青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律(平成20年法律第79号)